

## 令和4年度第5回男女共同参画推進委員会

日時 令和4年8月18日(木) 午後7時～  
場所 市役所2階 談話室3  
参加者 小澤、斎藤、杉浦、清水、須田、長谷川、鈴木(美)、古井  
小池(オブザーバー)  
事務局 斎藤、角谷

### 1 フォーラム 令和5年2月5日(日) 午後1時30分～午後3時30分(予定)

パネルディスカッションの出演者

#### ○男性社会で活躍する女性の推薦

- ・清水さん推薦の町内会長をされていた方  
→清水さんが依頼・承諾をいただいた。
- ・石川さん推薦のPTA会長をされていた方  
→石川さんが依頼中

#### ○女性社会で活躍する男性の推薦

- ・介護士さんは、1人抜けると難しいので、来ていただくのは困難では？
- ・70代くらいの方は、時代背景から男女の役割分担に対する意識が強い。一方で、今の若い子たちは時代背景等も違うこともあり、その意識が薄い。委員が行うことも、やわらかい感じでやっていかないと、今の若い子たちにとっては何をいまさらということになるのでは。
- ・現在、男性の仕事・女性の仕事の壁はなくなってきているが、比率に目を向けると新しい目線で見れるのでは？
- ・12月広報に載せる→10月上旬  
→来月の会議までに見つけてきてもらう

#### ○タイトルについて

- ・あまり性別を強調するとよくないのでは？
- ・今回は最初から男性社会の中で働く女性、女性社会の中で働く男性をお招きしているのだから、テーマにはっきりと盛り込むべきでは？  
→来月までに考えてくる。出来ればメールで送ってもらう(例年タイトル+サブ)
- ・前向きな言葉をメインタイトルに(新しい世界、知らない世界、新しい世界をのぞいてみた等)

○報酬は？

パネリストの方々に5000円、小高さんに10万円お支払いする。

○スケジュール

タイトル・出演者の決定：9月まで

小高さんとの打ち合わせ：10月～12月にかけて

2 おとう飯について

(1) 開催日時 令和4年12月17日（土） 午前10時～

(2) 講師 JA人参部会の部会長

(3) 内容 メニュー：人参を使った料理（人参のカルボナーラ？）

募集人数：親子8組（親子か、父・子かは内閣次第）

人数：コロナ禍だから、1組2人まで

年齢制限：小学生まで

参加費：500円

お土産：バンダナ（別紙参照）、人参

バンダナの色①～⑥、⑧、⑨

スタッフカラー：⑩

周知：広報11月号に掲載（9月6日〆切）

○おとう飯が問題になっていたが、どうする？

（今、共働きが当たり前になっていることもあり、父が料理するのは当たり前。なぜ父だけ特別扱いされるのか。）

・募集対象を父・子のままか、親子にするか

→おとう飯イベント、父に限らず親子でもいいか国に確認。

・お父さんがメインでやるなら書いておかないと、やる気をもって来てくれた子供をがっかりさせてしまう。お父さんがメインで、子供がサポーターの場合はそのように書いておくべき。

・部屋に入ることのできる人数（きっちり半分なのかどうか）、講師の方は1人で来られるのかどうか。

→文化会館に問い合わせをしたところ、収容人数は50人ほどでコロナ対策から半分ほどに制限をしているが、大体半分でよい。25人～30人ほど

3 次回日程

9月15日（木）午後7時～、談話室3